

出題のねらい

【I】は文法力と語彙力を問う問題です。標準的な学習事項が確実に定着されているかどうか問われています。【II】は長文空所補充問題です。ここでは文脈の正確な理解に基づいて適切な語を選択する力が試されています。【III】は会話問題です。会話の自然な流れを理解し、やりとりを適切に完成させる力が必要です。【IV】は長文読解問題です。自動運転に関する文章が題材です。問1は文法の知識と文脈の理解を適切に組み合わせて解く必要があります。問2は文章の大意から、やや詳細な情報までを正確に整理して読み取れるかが試されています。

【I】
【解答】 (30点)

1	①	2	①	3	③	4	③	5	④
6	①	7	③	8	③	9	④	10	①
11	①	12	④	13	③	14	③	15	②

(各2点×15)

【解説】

- marry [～と結婚する]。get married の場合は get married to にする必要がある。
- explain [～を説明する]
- only to do で「結局～に終わる」の意。失敗や不本意な結果を表す。
- give rise to [～を生じさせる]
- remember -ing で「～したことを覚えている」の意。remember to do なら「忘れずに～する」となる。
- hear O -ing で「O が～しているのが聞こえる」の意。hear O do なら「O が～するのが(一部始終)耳に入る」となる。
- make a point of -ing [～するのを習慣としている]
- if 節に過去完了があることから仮定法過去完了であると判断する。
- keep up with [～に遅れずついていく]
- be similar to [～に似ている]
- get O 過去分詞 [O を～された状態にする]
- now に注目。現在まで続いている状態なので現在完了を用いる。
- in the direction of [～の方向に]
- 主語になることができるのは関係代名詞。また、that は非制限用法で用いない。
- It was kind of 人 to do [～するなんて人は親切だ]

【II】
【解答】 (20点)

16	②	17	⑧	18	⑦	19	④	20	①
21	⑩	22	⑥	23	③	24	⑤	25	⑨

(各2点×10)

【解説】

- enroll on で「～に登録する」の意。
- want to [～したい] が現在分詞の形になって students を修飾している。
- 手前に not only があることから、not only A but also B [A だけでなく B も] が頭に浮かんでほしい。
- improve [～を改善する]
- because of [～が原因で]
- この位置に入るのは選択肢の中では接続副詞である however のみ。
- the fees they pay が名詞句で主語となっていることに気づきたい。そうすれば次に来るのが動詞であると判断できる。
- the problem here is that SV. [ここで問題となるのが SV だ] の意。この that は接続詞。
- competitive price [魅力的な価格]
- be considered C [C であると考えられる]

【III】
【解答】 (18点)

26	⑤	27	②	28	⑥
29	③	30	①	31	④

(各3点×6)

【解説】

- Jack が「近くにいい場所はないか」と聞いたのに対して Bill が Wagamama を提案している。Leicester square の場所を説明する文脈である。
- Jack が What are ramen...? と聞いていることから、彼がこれらの料理を知らないと判断できる。
- ここではメニューの説明が行われていることがヒントになる。
- Bill が鉄板焼きの説明をしたあとに、Jack が That sounds good to me. [それが良さそう] と答えている。よって、彼は鉄板焼きを注文するのだと判断する。
- スマートフォンでメニューを見るという話をしていることから、Web ページを見るということだと判断できる。
- 注文の場面。鉄板焼きには6種類があり、そのうちから1つを選ぶことになる。

【Ⅳ】

【大意】

政府は経済成長戦略の目玉として自動運転車を促進したいと考えています。将来に向けての投資に関する政府の審議会が先月開かれ、そこで安倍総理は自動運転技術を「生産性革命への大きな武器だ」と歓迎しました。そして関連省庁・部署に自動運転車を許可する規制についての作業を加速するよう求めました。路上テストは日本では厳しい条件下ですでに始まっていて、政府は2025年までには完全自動運転車を実際に道路で使うことを実現させたいという野心的な目標を持っています。

しかし、3月にアメリカで路上テスト中に起こった自動運転車にまつわる2件の死亡事故によって自動運転技術の安全性が改めて焦点となりました。トヨタ自動車のようにアメリカでの自動運転車の路上テストを一時的に中止している会社もあります。これらの事故は自動運転車の使用が広まるにはそれらが安全かつ便利な交通手段であるという社会的同意が広く得られていなければいけないということを私たちに思い出させるものです。

自動運転車を開発しようという世界的な競争は熾烈を極めつつあり、自動車メーカーだけでなく、IT産業や電気産業の会社も巻き込むことになっています。路上試験が行われていることを考えれば、それはもはや将来の夢のような技術ではなく、商業使用はわずか数年後であると予想されています。自動運転車の分野において先導を切ることは日本の自動車産業の将来にとって極めて重要であり、関連産業への広範囲にわたる影響を考えれば、国全体の経済にとっても同様なのです。

自動運転車は交通を安全にそして円滑にする見込みがあります。その技術は交通事故を減らすと見込まれているのです。それは交通事故の大多数が運転手の過失と注意不足に原因があるからです。また、自動運転車の円滑な操作によって交通渋滞を減らすことも見込まれています。

自動運転技術は日本の人口上の困難から生じる問題に対処できるという期待があります。人口が急速に高齢化しており、高齢運転者の多くが運転能力を心配して免許を返上しているからです。田舎の人口がかなり少ない地域では公共交通サービスが減少することで高齢な住民にとって困難が生じます。自動運転車はこれらの住民の日々の交通ニーズに応える可能性があるのです。自動運転技術はトラック業界での深刻な運転手不足への解決策としても期待されます。日本が自動運転車を促進するのは大いに納得できることなのです。

先月、政府は自動運転車を路上で使用することに関連する問題について、規制の概要をとりまとめました。このような車に関する事故の民事上の責任について、その概要では車の所有者は損害賠償金を自賠責から支

払うこととなっていますが、自動運転のシステムがハッキングされた場合の事故については政府が賠償を支払うとしています。自動運転車による事故の刑事責任は政府関連省庁でのさらなる議論が必要とされました。政府は夏までに自動運転車の安全要件に関するガイドラインを独自に作成することとしています。これらのルールを明確にすることが自動運転車の導入に関する社会的同意を築くのに必要なのです。

アメリカでテスト中に起こった最近の死亡事故はこれらの車を路上で使用する試みに暗い影を落とすかもしれません。3月18日の夕方、安全な運転者の管理のもと、自動運転モードで運転していたUber社の車がアリゾナのテンピで女性に衝突し、その女性は死亡しました。3月23日には運転手がハンドルを握っていない間スピードを維持したり、車線を変更したり、自分で駐車することのできる自社のAutopilotシステムを搭載していたTeslaの電気自動車がカリフォルニアの高速道路で衝突事故を起こし、運転手が死亡しました。Teslaは2016年にも自動運転車に関する別の死亡事故を起こしており、その車はAutopilotで動いていたと述べました。これらの事故は自動運転技術に関する世間の信頼を揺るがし、自動運転車の路上試験を一時的に中止した会社もあります。

アメリカでの死亡事故はその技術が前進するには自動運転の安全性に関する世間の信頼が極めて重要であるという事実を強調しています。これらの欠点は自動運転システムの信頼性を改善するさらなる努力を通じて克服されなければなりません。

一般入試／英語(前期)

【解答】 (32点)

32	④	33	①	(4点)				
34	④	35	③	(4点)				
36	④	37	⑤	(4点)				
38	③	39	⑤	40	⑥	41	⑦	(順不同OK) (各5点×4)

【解説】

問1

- (32) (33) promise of making traffic safer が正解。
and smoother をみて、safer が and の直前にくることに気づきたい。また、この promise は「約束」ではなく「見込み」の意で、of 以降が promise の内容を説明していることも理解しておきたい。
- (34) (35) had another fatal crash involving が正解。手前の which を見て次に動詞が必要だと判断し、involving…が crash を修飾するということに気づく必要がある。
- (36) (37) overcome through greater efforts to が正解。直後に refine という動詞の原形があるのでその前には to を用いればよいことがわかる。なお、この overcome は動詞 overcome の過去分詞で、原形と過去分詞の形で同じであることもおさえておきたい。

問2

(38) (39) (40) (41)

- ① 安倍総理自身が自動運転車を使うことを楽しみにしているという記述はない。
- ② 日本では自動運転の試験は行われている (第3段落 2-3 行目)。
- ③ 商用で実際に用いられるのが数年後であると予想されている (第3段落 3 行目)。
- ④ 事故を起こしたのが若者であったという記述はない。
- ⑤ 自動運転車が高齢者の助けとなるということが第4段落全体で述べられている。
- ⑥ 田舎に質のよい交通サービスがあるかどうかという問題は論じられていない。
- ⑦ 原因によっては賠償が車の所有者の保険から払われることがあるということは第5段落 3-4 行目に書かれてある。
- ⑧ 第5段落で政府が自動運転車の事故について責任を負う可能性があるとして述べられている。
- ⑨ アメリカでの自動運転事故はシステムによって起こったものであり、人間の過失であったとは書かれていない (第6段落)。
- ⑩ 数年後に自動運転の問題がゼロになるとはどこにも書かれていない。